

## 教室 AV 設備整備 (池袋キャンパス)

2010 年度は 4 号館 3 階・4 階教室、5 号館 5324 教室、9 号館大教室で教室 AV 設備の改修工事を行い、7 号館 B 棟とマキムホール (15 号館) へ新設された教室の AV 設備を新規導入した。

### ○4 号館 3 階・4 階教室 (4339、4340、4341、4407)

#### 【簡易操作卓型】

- AV ラック型から簡易操作卓型へ AV システムを変更した。
- タッチパネルの導入、スクリーンの自動化、教卓パソコンの設置、OHC のケーブル接続を無くすなどし、授業準備が簡単になるようにした。
- ブルーレイディスクプレーヤーを設置し、ブルーレイディスクはもとより、地デジ録画 DVD も再生可能にした。



<簡易操作卓イメージ>



<簡易操作卓タッチパネルイメージ>

### ○5 号館 5324 教室

#### 【AV ラック型】

- スクリーンの自動化、新規プロジェクターを設置した。
- ブルーレイデッキを設置し、ブルーレイディスクはもとより、地デジ録画 DVD も再生可能にした。



<教室全体イメージ>



<AV ラック側面操作パネルイメージ>

## ○9 号館 大教室

### 【操作卓型】

- ハイビジョンプロジェクター、300 インチの超ワイドスクリーンを導入し、より高輝度高画質な映像の投影が可能となった。
- 操作卓には、AV 機器の操作が見やすくわかりやすいタッチパネルを導入した。
- 後部座席まで高音質なマイクや AV 音声が届くように、スピーカー、アンプなどの音響機器を全体的に更新した。
- OHC は細部まで映写可能な高機能なものを導入した。
- ブルーレイディスクプレーヤーを設置し、ブルーレイディスクはもとより、地デジ録画 DVD も再生可能にした。
- 操作卓上に電子タブレットを導入し、またホワイトボードに書いたものをスクリーンに投影可能な電子ホワイトボードも設置した。
- 教室後尾にハイビジョンカメラを設置し、授業やイベントの収録・配信が可能となった。



<操作卓イメージ>



<操作卓タッチパネルイメージ>

## ○7 号館 B 棟教室

### 【AV ワゴン型】

- スライディング・ウォール（可動間仕切り）が使用され、用途によって教室の大きさを変更できる教室のため、可動式 AV ワゴンを導入した。
- AV ワゴンにはプロジェクター、VHS デッキ、DVD デッキ、OHC、ノート PC を搭載し、ワゴン側面には操作パネルを設置した。



<AV ワゴン使用イメージ>

<AV ワゴン側面操作パネルイメージ>

○マキムホール (15 号館…MB01、M201、M202、M301、M302)

【操作卓型】

- 高輝度・高解像度フル HD リアル対応なプロジェクターを導入し、大教室かつ明るい環境でも高画質な映像の投影が可能となった。
- スクリーンは MB01 教室へは 3 面、それ以外の教室へは 2 面設置し、それぞれ多ソースの投影が可能となった。
- ブルーレイディスクプレーヤーを設置し、ブルーレイディスクはもとより、地デジ録画 DVD も再生可能にした。
- 教室後尾にハイビジョンカメラを 2 台設置し、様々な角度からの収録・配信が可能となり、また、2 つの異なる映像（例：パワーポイント画面と講演者）を同時に 1 画面に録画できる機能を追加した。
- ディスプレイ上で、パソコン画面への書込みやパソコン操作ができる「お絵かきパソコン」を設置した。



<教室全体イメージ>



<お絵かきパソコンイメージ>